

親子が安心できる居場所づくり事業

事業主体 名称:特定非営利活動法人 CAP プロジェクトおかやま

住所:岡山市北区学南町1丁目 2-16

事業実施場所 みんなの居場所 うめちゃんち

～事業を始めるにあたって～

(地域の現状・課題・目標など) ※実績報告書(様式6)②目的、③概要・方法

コロナ禍以降、子育て家庭の孤立や不安が深まる中、妊娠期から乳幼児期の親子が安心して過ごし、気軽に相談や交流ができる場の必要性が高まっている。核家族化や地域とのつながりの希薄化により、身近に相談できる相手がいなく感じる保護者も少なくない。

本法人では「うめちゃんち子育て広場」を通して、親子がほっとできる居場所づくりを行っている。本事業では、専門職を招いたプチ講座を開催し、学びと交流の機会を提供することで、子育て家庭を地域で支えることを目的として実施した。

～事業実施内容～

●子どもの居場所づくり事業

<第1回>

① **事業名** うめちゃんち子育て広場(毎週火曜日)

② **参加人数** / ③ **日時**

- ・7月1日 10:00～13:00 親子0組
- ・7月8日 10:00～13:00 親子0組
- ・7月15日 10:00～13:00 親子0組
- ・7月29日 10:00～12:00 親子3組(保護者3名、こども7名)
- ・8月19日 10:00～13:00 親子0組
- ・9月2日 10:00～13:00 親子0組
- ・9月9日 10:00～13:00 親子0組
- ・9月30日 10:00～13:00 親子0組
- ・10月7日 10:00～13:00 親子0組
- ・10月14日 10:00～13:00 親子0組
- ・10月21日 10:00～13:00 親子0組
- ・11月4日 10:00～13:00 親子1組(保護者2名、こども1名)
- ・11月11日 10:00～13:00 親子0組
- ・11月25日 10:00～13:00 親子0組
- ・12月2日 10:00～13:00 親子0組
- ・12月9日 10:00～13:00 親子1組(保護者1名、こども1名)
- ・12月16日 10:00～13:00 親子1組(保護者1名、こども1名)
- ・12月23日 10:00～13:00 親子1組(保護者1名、こども1名)
- ・1月6日 10:00～13:00 親子0組

- ・1月13日 10:00～13:00 親子0組
- ・1月20日 10:00～13:00 親子0組
- ・2月3日 10:00～13:00 親子0組
- ・2月10日 10:00～13:00 親子0組
- ・2月24日 10:00～13:00 親子0組

<実施回数:計24回 参加者数延べ:親子7組(保護者8名、こども11名)>

④ 場 所 うめちゃんち子育て広場

⑤ 内 容

乳幼児親子が安心して過ごせる居場所として子育て広場を開催した。

広場では子どもが自由に遊べる環境を整え、スタッフが見守りながら安全に過ごせるよう配慮した。

保護者はスタッフとの会話を通して日頃の子育てについて話し、子どもの成長や生活の様子を共有するなど、ゆったりとした時間を過ごした。

また、スタッフは保護者の話を丁寧に聞きながら、必要に応じて子育てに関する情報提供や助言を行った。



⑥ 活動の成果等

広場では保護者が気軽に話をする事ができ、子育ての不安や日常の出来事について共有する機会となった。

アンケートでは「安心して利用できる」「話を聞いてもらえてよかった」などの声があり、家庭以外で子育てについて話ができる場として一定の役割を果たすことができた。

少人数での利用が多かったことから、保護者一人ひとりと丁寧に向き合う時間を持つことができた。

<第2回>

① 事業名 うめちゃんち子育て広場プチ講座(月1回)

④ 場 所 うめちゃんち子育て広場

③ 日時 / ② 参加人数 / ⑤ 内容

■ 1回目

・7月22日 10:00～12:00

・親子3組(保護者3名、こども3名)

・<ボディカウンセリングの体験&おしゃべり会>講師:東海林みゆき

身体の状態を確認しながらのボディカウンセリングおよびオイルマッサージ体験を行い、参加者が心

身を整える機会を設けた。当日は参加者全員がマッサージを体験し、順番に施術を受けながら、子どもを見守ったり遊んだりするなど、参加者同士が自然に役割を分担する様子が見られた。また、施術の合間には子育てに関する日常の悩みや近況について語り合う時間を持ち、安心して話せる交流の場となった。

■2回目

・8月5日 10:00~12:00

・親子6組(保護者6名、こども8名)

・<親子で一緒に性教育>講師:山下明美

幼児から小学生の親子を対象に、親子で一緒に学ぶ性教育講座を実施した。子どもが自分の体を大切にすることや、プライベートパーツについての理解、嫌なことをされたときの伝え方などをテーマに、イラストや具体例を使い、子どもにも分かりやすい形で説明を行った。

また、保護者に向けては、子どもから体や性に関する質問を受けた際の対応の仕方や、日常生活の中でどのように声かけを行うとよいかなど、家庭で継続して話題にできる関わり方についても紹介した。親子が安心して体や性について話せる環境づくりの大切さを伝え、家庭でのコミュニケーションにつながる内容で実施した。

■3回目

・8月26日 10:00~12:00

・親子2組(保護者2名、こども4名)

・<親子で一緒に防災について考えよう!>講師:OKAYAMA お片付けチーム momo

親子で防災について考える機会として、災害が起こった際にどのように行動するか、また災害に備えて家庭で準備しておくことについて学ぶ講座を実施した。地震や大雨などの災害を想定し、避難の流れや安全確保の方法などを子どもにも分かりやすい言葉で説明した。

また、家庭で備えておくことよい防災用品や非常持ち出し袋の準備、家族で避難場所や連絡方法を話し合っておくことの大切さについても紹介した。親子で一緒に防災について考えることで、日頃からの備えや防災意識を高めるきっかけとなることを目的とした内容で実施した。

■4回目

・9月16日 10:00~12:00

・親子6組(保護者8名、こども6名)

・<抱っことおんぶの相談会>講師:濱田由紀

赤ちゃんの発達の基礎について学ぶとともに、保護者と赤ちゃん双方にとって心地よい抱っこの姿勢や身体の使い方について具体的な助言を受けた。実際に抱っこ紐の調整やおんぶ、スリングの試着を行い、それぞれの身体状況や子どもの発達段階に応じた個別対応を行った。

■5回目

・10月28日 10:00~12:00

・親子0組

・<ママのセルフケアとベビーマッサージ>講師:東海林みゆき

乳幼児の保護者を対象に、育児中の保護者が自分の体と心を整える時間を持つことを目的として、セルフケアとベビーマッサージの講座を企画した。

講座では、育児中の疲れを和らげる簡単なセルフケア方法や、親子のスキンシップとして行えるベビーマッサージを紹介する予定であったが、当日は参加者がいなかったため実施には至らなかった。

■6回目

・11月18日 10:00~12:00

・親子3組(保護者3名、こども3名)

・<抱っことおんぶの相談会>講師:濱田由紀

抱っこやおんぶの方法についての相談会を実施した。子どもの成長に伴い抱っこやおんぶの方法が変化することや、保護者の体への負担が出てくることもあるため、月齢や生活状況に合わせた抱っこ・おんぶの方法について講師から助言をもらった。

当日は、子どもの成長に伴いこれまでの抱っこ方法では体に痛みが出てきた保護者や、今後どのような抱っこ紐を選べばよいか悩んでいる保護者からの相談があった。また、第二子の出産を控えた保護者からは、生まれてすぐの時期からどのような抱っこや関わりができるかについての質問もあり、実際の抱っこ紐などを見ながら具体的なアドバイスを得ることができた。

■7回目

・12月25日 10:00~12:00

・親子3組(保護者:3名、こども4名)

・<BLW 離乳食のおはなし会>講師:柿元晶子

BLW(Baby Led Weaning)という離乳食の進め方について関心のある保護者を対象に、お話を実施した。BLWの基本的な考え方や特徴について紹介するとともに、一般的な離乳食との違いや進め方について講師より説明を行った。

また、BLWに限らず、子どもの成長や発達に合わせて食事を進めることの大切さや、食事の時間を親子で楽しく過ごすための関わり方など、離乳食全般に共通する大切な視点についても伝えた。参加者からの質問にも答えながら、日々の食事づくりや子どもとの関わりに活かせる内容で実施した。

■8回目

・1月27日 10:00~12:00

・親子2組(保護者2名、こども2名)

・<ボディカウンセリングの体験 温活&おしゃべり会>講師:東海林みゆき

子育て中の保護者が自分の体と向き合う機会として、ボディカウンセリングの体験と交流の時間を設けた。はじめに簡単なストレッチなどを通して保護者自身が体をほぐす時間を取り、その後講師によるオイルマッサージの体験を行った。

また、参加者同士やスタッフを交え、子どもと一緒に遊びながら子育てについて気軽に話す交流の時間も設けた。保育園入園を控えている家庭も多く、入園に向けた準備や生活の変化についての話題など、子育てに関するさまざまな話題が共有される場となった。

■9回目

・2月17日 10:00～12:00

・親子4組(保護者4名、こども3名)

・<くつえらび相談会>講師:濱田由紀

子どもの足の成長や発達に合わせた靴選びについて学ぶ相談会を実施した。講師より、子どもの足の発達の特徴や、靴を選ぶ際に大切なポイントについて学ぶことができた。

当日はまだ靴を履く月齢ではない子どもの保護者の参加もあったが、ファーストシューズを選ぶ際の考え方や足の成長を支える靴の選び方など、今後に役立つ内容として話を聞く姿が見られた。実際の靴を見ながら、どのような点を基準に選ぶとよいかなど具体的な説明も行い、保護者が子どもの成長に合わせて靴選びを考える機会となった。



⑥ 活動の成果等 ※感想、事業内容の詳細などでも可。

本事業では、子育て中の保護者が安心して集い、学び合える場づくりを目的として、子育てに関する様々なテーマの講座を実施した。

講座では、子どもの成長や発達、日々の子育てに役立つ知識について学ぶ機会を提供するとともに、保護者が日頃感じている不安や疑問について気軽に相談できる時間も大切にしました。専門講師の話を聞くだけでなく、参加者自身が子どもとの関わり方や家庭での子育てについて改めて考えるきっかけとなるような内容とした。

また、講座中や終了後には、参加者同士やスタッフを交えた交流も生まれ、子育てに関する情報交換や経験の共有が自然と行われる様子も見られた。日々の子育ての中で感じている思いや悩みを言葉にすることで、保護者が安心感や新たな気づきを得る機会となった。

本事業を通して、保護者が子育てを一人で抱え込まず、安心して相談したり学んだりできる場としての役割を果たすことができたと思う。また、子どもの成長を大切にしながら、保護者自身も学びや気づ

きを得る機会となり、子育てへの前向きな気持ちにつながる場づくりにつながった。

～事業を終えて～

○事業実施による効果

専門職の具体的な助言を受けられる機会を設けることで、保護者の安心感の向上と育児への前向きな気持ちの醸成につながった。また、広場が「学び」と「交流」の両面を備えた居場所として機能していることを改めて確認できた。

○今後の課題・展開

今後も専門職との連携を継続し、参加者のニーズを踏まえた講座内容の充実を図るとともに、より多くの子育て家庭に情報が届くよう周知方法の工夫を行っていく。

○まとめ

本事業は、親子が安心して集い、学び、つながることのできる地域の居場所づくりとして有意義な取り組みとなった。今後も地域で子育てを支える環境づくりを継続していく。